

2018.1【vol.70】

水レター「びわ湖・よど川」

独立行政法人水資源機構 関西・吉野川支社淀川本部 発行

水資源機構全体の取り組みや関西管内における情報のほか、琵琶湖・淀川水系の水源地域情報を、水レター「びわ湖・よど川」により、関係機関の皆様にお知らせします。

index

- | | |
|----------------------------------|------|
| 1. 新年のご挨拶「淀川流域の更なる安全と安心を目指して」 | 1 p |
| 2. 関西管内の水源状況と気象 | 2 p |
| 3. 関西管内の主な出来事 | 6 p |
| 4. 布目ダム定期検査視察会を開催 | 7 p |
| 5. 利水者施設の見学会を開催 ～神戸市水道局 布引五本松堰堤～ | 8 p |
| 6. 正蓮寺川利水施設管理状況報告会を開催 | 9 p |
| 7. 水道業務体験研修に参加して | 10 p |
| 8. 平成29年度水資源機構技術研究発表会(結果報告) | 13 p |
| 9. イベント情報 | 14 p |



1. 新年のご挨拶

「淀川流域の更なる安全と安心を目指して」

平成 30 年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。皆様には平素より独立行政法人水資源機構の業務に格別のご理解とご支援を賜り厚く御礼を申し上げます。

関西・吉野川支社におきましては、「安全で良質な水を安定して安くお届けする」との当機構の経営理念のもと、淀川水系の 7 ダム、琵琶湖開発施設、正蓮寺川利水施設等の管理事業と川上ダム建設事業と丹生事業（事業廃止に伴う事業）を実施しています。



昨年は、淀川流域においては 8 月の台風 5 号では長浜市（姉川）での浸水、10 月の台風 21 号では近畿地方の各地で浸水被害等が生じました。台風 5 号では、長浜市において災害支援活動を実施し、特に丹生事業関連の被災調査等を管内事務所からも職員を派遣し実施しました。また、超大型台風 21 号では前線の影響もあり近畿全域で大雨となり、管内全 7 ダムで洪水調節を行い、琵琶湖においても内水排除を実施しました。木津川上流の青蓮寺、室生、比奈知及び高山ダム等では、下流河道の状況を勘案しダムの洪水調節容量をより効果的に活用して、名張市や下流淀川の浸水被害の軽減を行いました。ダムが無かった場合には、洪水は堤防を大きく越えて多くの浸水被害が発生したと想定しており、例えば名張地点では、水位を約 1.3m 低下させ、約 2,200 戸の浸水被害を回避させました。平成 21 年台風 10 号での名張川ダム連携操作、25 年台風 18 号での日吉ダム操作及び 29 年台風 21 号全ダム操作と温暖化等による異常気象が当たり前のようになり、より細心のダム操作を行うよう管理技術の高度化を図って参ります。

利水では、昨年は幸い琵琶湖や上流ダム群は流況にも恵まれ、安定して下流への水供給を行うことができました。なお、一昨年の利根川渇水では、少雪及び 5 月の降水量が少なく上流ダム群の貯水量は過去最低となり、また、昨年も荒川水系等でも渇水となりました。少雪・早い融雪とダム計画時よりも厳しい気象となっており、渇水の長期化による渇水被害の発生が懸念され、最適な施設運用等着実に実施していきます。

近年、広島豪雨災害、関東・東北豪雨災害、九州北部豪雨災害など、この関西エリアでもこのような災害がいつ起こってもおかしくありません。関西・吉野川支社では、今後とも治水・利水の両面にわたり、各管理施設の管理・運用に万全を期し、最大限の効果が発揮できるように努めてまいります。さらに、平成 34 年度完成に向けて川上ダムを促進するとともに、事業中止となった丹生ダムに伴う地域整備につきましても関係機関と連携して進めてまいり所存ですので、本年も更なるご支援をよろしくお願い致します。

独立行政法人水資源機構

関西・吉野川支社長 片山 光也

2. 関西管内の水源状況と気象

(1) 関西管内の水源状況（2018年1月）と今後の見通し

関西管内の各ダム流域における今年1月の水源状況は次のとおりです。

1月31日現在の貯水率は、ダム湖内工事に伴う水位制限を実施している布目ダム及び比奈知ダム(2017年12月29日まで水位制限を実施)を除く施設で平年値を上回っています。

なお、気象庁の降雨予報によると、2月から4月の間は、太平洋側では低気圧や前線の影響を受けにくく、降水量は少ない見込みとなっています。

(1月31日9:00時点)

施設名	所在地 (予報区)	ダム地点降水量		ダム貯水率	
		(mm)	(平年値)	(%)	(平年値)
高山ダム	京都府山城南部	66	57	90.2	75.8
青蓮寺ダム	三重県伊賀	68	57	97.9	82.2
室生ダム	奈良県北東部	103	58	96.6	79.3
布目ダム	奈良県北西部	46	54	71.9	78.8
比奈知ダム	三重県伊賀	68	54	65.2	89.4
一庫ダム	兵庫県阪神	43	46	79.9	54.4
日吉ダム	京都府南丹・京丹波	29	50	93.9	91.9
琵琶湖	滋賀県全域	139	123	BSL-0.14m	BSL-0.22m

※ダム地点降水量は1月1日～30日までの累計雨量です。

※ダム地点降水量平年値は1月の累計降水量の平年値です。

※ダム貯水率、ダム貯水率平年値は1月31日の値です。

(2) 関西管内水源情報について

関西管内における各ダムの貯水状況、補給状況等詳細情報は、関西・吉野川支社淀川本部ホームページの水源情報に掲載しておりますのでご覧ください。

水資源機構関西・吉野川支社淀川本部HPアドレス

<http://www.water.go.jp/kansai/kansai/html/suigen/suigen.html>

(参考) 気象情報 (大阪管区気象台HPより抜粋)

① 近畿地方の天候 (2017年12月)

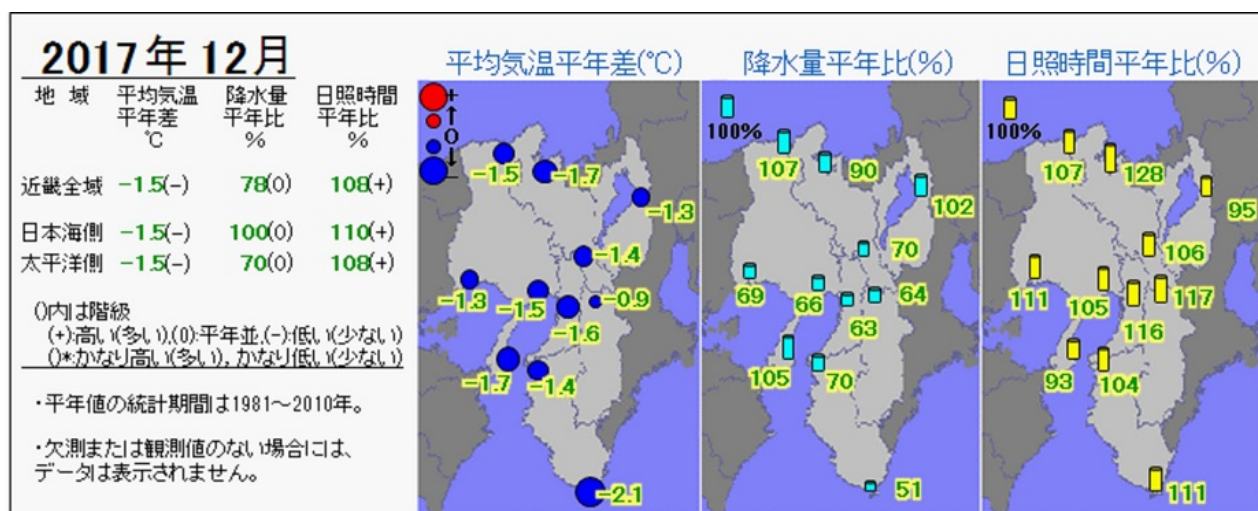
大平洋側を中心に高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、冬型の気圧配置が強まった時期があり、日本海側の山地を中心に大雪となった所がありました。

上旬：高気圧と低気圧が交互に通る、天気は数日の周期で変わりました。大平洋側を中心に高気圧に覆われ晴れた日が多くなりましたが、寒気や気圧の谷の影響で日本海側では大雨や大雪となった所がありました。

中旬：期間の前半は、冬型の気圧配置が強まった影響で、日本海側を中心に曇りや雪または雨の日が多く、山地を中心に大雪になった所がありました。期間の後半は、冬型の気圧配置が緩み、大平洋側を中心に晴れた日が多くなりました。

下旬：期間のはじめと終わりは、高気圧に覆われて晴れた日が多くなりました。期間の中頃は、冬型の気圧配置が強まった影響で、日本海側を中心に曇りや雪または雨の日が多く、山地では大雪となった所がありました。

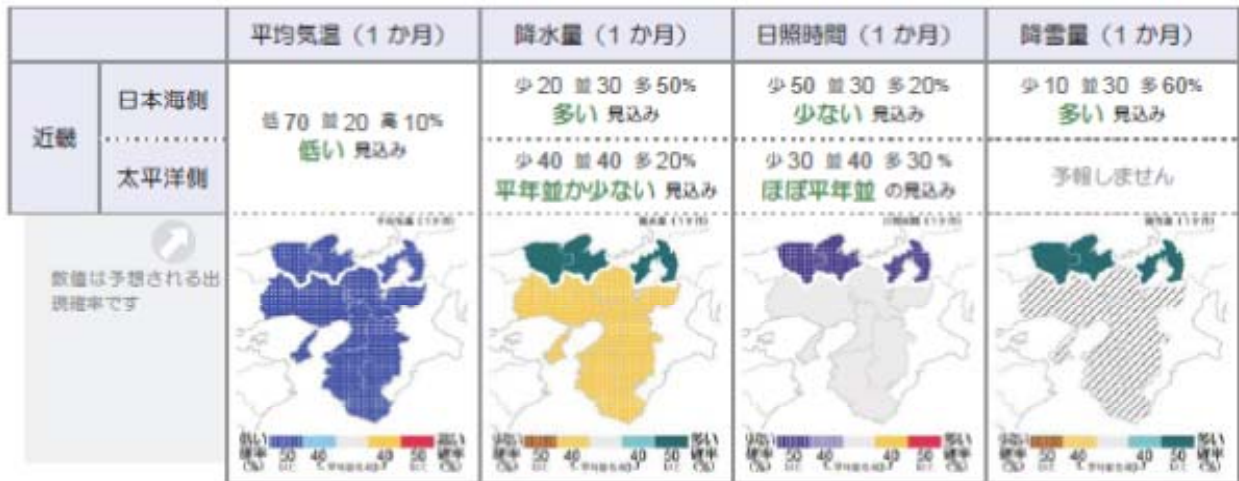
	上旬		中旬		下旬	
	気温	降水量	気温	降水量	気温	降水量
日本海側	低	平年並	かなり低	平年並	低	多
太平洋側	低	平年並	かなり低	かなり少	低	多



② 近畿地方の天候の見通し（大阪管区气象台HPより抜粋）

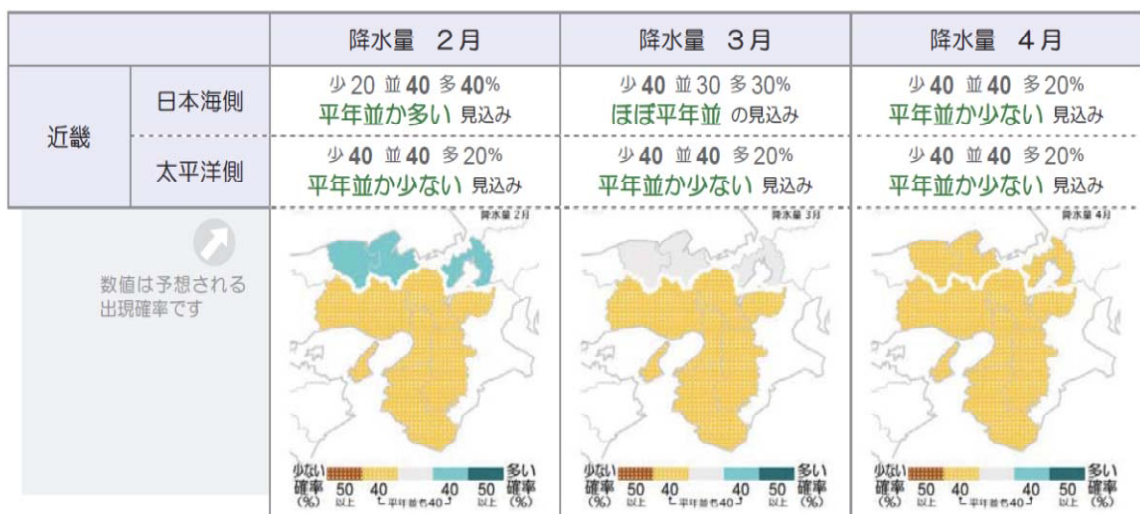
1ヶ月予報（1月27日から2月26日まで）

寒気が流れ込みやすく、向こう1ヶ月の平均気温は低いでしょう。特に期間の前半は、かなり低くなる見込みです。冬型の気圧配置が強まりやすく、日本海側では、向こう1ヶ月の降水量及び降雪量は多く、日照時間は少ないでしょう。特に期間の前半は、降雪量がかなり多くなる可能性があります。



3ヶ月予報（2月から4月まで）

- 2月 冬型の気圧配置が強まりやすく、日本海側では、平年に比べ曇りや雪または雨の日が多く、太平洋側では、平年比べ晴れの日が多い見込みです。
- 3月 日本海側では、天気は数日の周期で変わるでしょう。太平洋側では、天気は数日の周期で変わりますが、低気圧や前線の影響を受けにくく、平年に比べ晴れの日が多い見込みです。
- 4月 天気は数日の周期で変わりますが、低気圧や前線の影響を受けにくく、平年に比べ晴れの日が多い見込みです。



流域・水源の雨量・貯水量・ダムからの補給量一覧表

2018年1月31日 9時00現在

ダム名	水位※2		貯水量※1.2			流量※2		補給量(過去3ヶ月:11月~1月)※3.4.6				雨量ダム地点(過去3ヶ月:11月~1月)※5.6						
	貯水位 (標高m)	貯水量 (万m3)	貯水率 (%)	年平均貯水量 (万m3)	貯水量 年平均率 (%)	ダム流入 量 (m3/s)	ダム放流 量 (m3/s)	当日9時の 補給量 (m3/s)	累計補給 量(過去3ヶ 月) (万m3)	平均ダム 累計補給 量(過去3ヶ 月) (万m3)	補給量平 年平均率 (%)	H30.1月 補給量(1 日~30日) (万m3)	平均1月 月間補給 量 (万m3)	累計雨量 (過去3ヶ月) (mm)	年平均 雨量 (過去3ヶ月) (mm)	雨量平 比率 (%)	H30.1月 降雨量(1 日~30日) (mm)	平均1月 月間雨量 (mm)
高山ダム	133.07	4,437	90.2	3,728	119.0	5.72	5.54	0.0	175	629	27.8	87	71	149	198	75.4	66	57
青蓮寺ダム	276.55	1,870	97.9	1,570	82.2	1.17	1.07	0.0	61	210	29.0	19	33	81	190	42.6	68	57
室生ダム	295.04	1,285	96.6	1,055	79.3	2.21	2.20	0.0	24	134	17.9	15	17	97	202	48.1	103	58
布目ダム	279.38	913	71.9	1,001	76.8	1.14	1.30	0.2	66	138	47.8	28	51	91	189	48.2	46	54
比奈知ダム	292.97	998	65.2	1,368	89.4	0.90	0.84	0.0	14	98	14.3	0	15	87	177	49.3	68	54
一庫ダム	144.20	2,143	79.9	1,460	146.8	1.33	2.00	0.7	204	236	86.4	60	68	88	182	48.4	43	46
日吉ダム	190.19	3,381	93.9	3,311	102.1	5.07	3.69	0.0	128	579	22.1	20	69	66	180	36.7	29	50

湖沼名	水位※2		雨量(過去3ヶ月:11月~1月)※5.6					
	(B.S.L)	平年 水位 (m)	平年値との 差 (m)	累計雨量 (過去3ヶ月) (mm)	年平均 雨量 (過去3ヶ月) (mm)	雨量平 比率 (%)	H30.1月 降雨量(1 日~30日) (mm)	平均1月 月間雨量 (mm)
琵琶湖	-0.14	-0.22	0.08	0	349	0.0	139	123

流域名	雨量(過去3ヶ月:11月~1月)※7.8.9			
	累計雨量 (過去3ヶ月) (mm)	年平均 雨量 (過去3ヶ月) (mm)	雨量平 比率 (%)	H30.1月 降雨量(1 日~30日) (mm)
枚方上流域	73	246	29.7	—
桂川流域	48	222	21.6	—
宇治川流域	42	190	22.1	—
木津川流域	52	179	29.1	—
猪名川流域※9	133	173	76.9	55

※7 暫定値であり数値は変動する場合があります

※8 雨量の平年累計値は平成6年からのデータを使用しております。(20年間)

※9 猪名川流域は、ダム下流の上池田地点雨量を使用しております。

(出典:国土交通省水文水质データベース)

※ 猪名川流域以外の流域別の雨量については、12月6日よりシステムメンテナンスのため、示しておりません。

※ 貯水率は、10月16日より非洪水期の利水容量で計算しております。

※2 貯水位(琵琶湖を除く)、貯水量、流量は当日9時のデータです。琵琶湖水位は当日6時の値です。

※3 補給量は当日0時までのダム放流量と流入量の差を累計した値です。

※4 当日9時の補給量は瞬時値として当日0時における放流量と流入量との差で表しております。

※5 雨量は当日0時までの累計値です。

※6 補給量、雨量(琵琶湖除く)の平年累計値は平成11年4月以降(7ダム管理開始)からのデータを使用しております。

琵琶湖雨量の平年累計値は平成4年4月以降からのデータを使用しております。

3. 関西管内の主な出来事

関西管内における前号発行(平成29年11月29日)以降の主な出来事をお知らせします。

- 11月30日(木)：布目ダム定期検査を利水者等へ公開
- 12月3日(日)：第27回やまぞえ布目ダムマラソン大会が開催(主催：やまぞえ布目ダムマラソン大会実行委員会)
- 3日(日)：アクア琵琶開館25周年記念イベントが開催(主催：ウォーターステーション琵琶の会、琵琶湖淀川河川事務所)
- 3日(日)：琵琶湖針江浜のヨシの刈り取り作業に参加(主催：高島市)
- 4日(月)～8日(金)：水道業務体験研修を実施(研修場所：大阪広域水道企業団)
- 7日(火)：日吉ダム水源地域ビジョン統一清掃活動に参加(主催：日吉ダム水源地域ビジョン連絡会)
- 11日(月)：平成29年度 淀川本部環境学習会を開催
- 11日(月)～15日(金)：水道業務体験研修を実施(研修場所：阪神水道企業団)
- 14日(木)：管内職員を対象とした利水者施設見学会を開催(布引五本松堰堤：神戸市水道局)
- 14日(木)：電気通信技術伝承研修及び危機時における相互応援訓練を実施
- 18日(月)：平成29年度近畿地方ダム等管理フォローアップ委員会が開催(主催：近畿地方整備局・水資源機構淀川本部)
- 19日(火)：淀川水系流域委員会【地域委員会】に出席(主催：近畿地方整備局)
- 20日(水)：淀川水系流域委員会【専門家委員会】に出席(主催：近畿地方整備局)
- 26日(火)：川上ダム自然環境保全委員会を開催
- 1月14日(日)：川上ダム本体建設工事説明会を川上区の住民へ実施
- 15日(月)：気象に関する説明会に出席(主催：淀川ダム統合管理事務所)
- 17日(水)：正蓮寺川利水施設管理状況報告会を開催
- 18日(木)：危機管理対応訓練を実施
- 21日(日)：大阪広域水道企業団・市町村親睦駅伝大会が開催され、パネル出展(主催：大阪広域水道企業団)
- 26日(金)：ダムライターと巡るダム周遊ツアーが開催(主催：奈良市観光協会)



4. 布目ダム定期検査視察会を開催

平成 29 年 11 月 30 日(木)から 12 月 1 日にかけて、布目ダムにおいてダム定期検査が行われました。ダム定期検査は、国が定める「ダム検査規程」に基づき、3 年に 1 回以上の頻度でダムの維持、操作その他の管理の状況について検査するもので、その結果については河川管理者に報告しています。また検査の結果は、施設の維持管理方針や設備の更新計画を立案するための基礎としても使用しています。

今回の定期検査の実施にあたり、関西管内の事業に参画されている利水者、発電事業者並びに関係府県の皆様を対象とした視察会を 11 月 30 日に開催し、7 機関 8 名の方に参加いただきました。

この視察会は、検査の状況をご覧頂くことにより機構事業への理解を深めて頂くことを目的として平成 25 年度から開催しており、今回で 5 回目となります。

視察会では、ダム定期検査の実施手順、検査手法及び検査項目、また、今回検査を行う布目ダム及び木津川ダム総合管理所の概要を説明した後、現場において実施されている漏水量測定施設の検査や放流設備の動作試験など、現地検査の状況の一部をご覧頂きました。

参加された皆様からは、「プラムラインや三角堰などダム独特の設備点検が見られてよかった」、「ゲートの開閉や発電機の動作を見ることができた」等の感想をいただき、概ね満足いただいた意義のある視察会となりました。



位置図

(定期検査視察会内容)

会議室	定期検査説明、ダム概要説明
常用洪水吐ゲート室	常用洪水吐ゲート動作試験
三角堰	漏水量測定三角堰検査
プラムライン室	たわみ計測
管理用水力発電設備	商用電源復旧後の動作確認
ダム操作室	操作室設置設備説明

※視察会終了後、意見交換を実施。



ダム定期検査の概要説明



機側で常用洪水吐きゲート対向試験状況



たわみ計測の方法説明



操作室での設備の説明

5. 利水者施設の見学会を開催～神戸市水道局 布引五本松堰堤～

平成 29 年 12 月 14 日(木)に、関係利水者の事業や施設への理解を深めることを目的として、関西管内の機構職員 13 名で、神戸市水道局が管理する布引五本松堰堤(ぬのびきごほんまつえんてい)を見学させていただきました。

施設見学会では、布引貯水池を一周しながら、分水堰堤やその堰堤で堰き止められた水を布引貯水池へ導水するための分水隧道、堰堤管理橋や雌滝取水堰堤等の施設をご案内いただき、各施設の役割や管理方法等を説明していただきました。

国の登録有形文化財に指定されている歴史的価値のある水道施設を間近で感じながら、水道事業とその施設の役割等への理解を深めることができました。

年末のお忙しいところ機構職員を対象とした施設見学会にご対応いただきました神戸市水道局の皆様には厚く御礼申し上げます。



堰堤天端



堰堤管理橋



堰堤全景



雌滝取水堰堤

【神戸の水道水源を支える堰堤】

神戸の水道は日本で 7 番目の近代水道として明治 33 年に給水を開始し、平成 12 年には給水 100 周年を迎えました。布引五本松堰堤は神戸水道創設時の水道施設として明治 33 年に完成した重力式粗石コンクリートダム(諸元 堤高: 33.33m、堤頂長: 110.30m、有効貯水容量: 601,028m³)で日本最古のコンクリートダムです。この布引五本松堰堤を含む「布引水源地水道施設」が平成 18 年 7 月 5 日に国指定の重要文化財に指定されました。布引五本松堰堤は計画当初土堰堤で計画されていたようですが、人口増加が顕著なことから吉村長策氏を中心とした日本人技術者の手によってコンクリートダムへ設計変更が行われています。

また、平成 13 年から平成 17 年にかけて耐震補強工事を実施していますが、平成 10 年に国の登録有形文化財に指定されていることから、文化財的な価値を損なうことなく工事を実施し、かつ、現役での水道水源として使われている日本でも数少ない施設です。

布引五本松堰堤の他には、明治 38 年に完成した「立ヶ畑堰堤(たちがはたえんてい: 重力式コンクリートダム)」、大正 8 年に完成した「千苺堰堤(せんがりえんてい: 重力式コンクリートダム)」があり、両堰堤とも登録有形文化財(建造物)に指定されています。

6. 正蓮寺川利水施設管理状況報告会を開催

平成30年1月17日に正蓮寺川利水事業に参画されている利水者の皆様を対象とした「管理状況報告会」を関西・吉野川支社淀川本部中津川管理室(高見機場)で開催し、8機関18名の皆様が参加されました。

報告会では、正蓮寺川利水事業の概要や管理状況の概要を説明するとともに、施設の維持管理方法や更新の考え方等を説明した後、現地において、具体的な施設管理の状況を見ていただきました。

正蓮寺川利水施設では、例年この時期に高見機場内の水を抜いて、設備の維持清掃を行っているため、機場内に入っただき、ゲートの海棲生物(主に貝類)の付着状況や維持管理工事の状況等を見ていただきました。

参加された方からは、「事業の内容について、実際に施設を見学することで理解することができた」や「淀川の歴史や事業の特殊性などを理解することができた」などのご意見をいただき、正蓮寺川利水事業へのご理解を深めていただけたものと感じております。

今後も、報告会を通じて、機構施設の現状等をご紹介することにより、皆様方に機構事業へのご理解を深めていただけるよう取り組んで参ります。



概要説明



高見機場内でゲート設備の整備状況を説明



高見機場ポンプ室で設備の整備概要を説明



高見機場操作室で操作等概要を説明

7. 水道業務体験研修に参加して

水道業務体験研修は、機構職員の人材育成の一環として、水道事業の実情について身をもって知ることにより、利水者である水道事業者の視点を理解し、将来の業務遂行の礎とすることを目的として、平成 18 年から実施しています。

今年度は、大阪広域水道企業団(12月4日～8日で実施)と阪神水道企業団(12月11日～15日で実施)で研修を実施し、浄水場や水質管理センター等の業務を体験するとともに、各施設の役割や効果について、職員の皆様からご講義いただきました。

年末のお忙しいところ、研修生の受け入れにご協力いただきました両企業団の皆様にご改めて厚く御礼申し上げます。

ここでは、今回の水道業務体験研修を通して、研修生が学んだことや感じたことについて、ご紹介させていただきます。

<大阪広域水道企業団で受講した 4 名>

◆ 琵琶湖開発総合管理所 総務課 岡下 大地

この度は、ご多忙の中貴重な体験をさせて頂き、ありがとうございました。

研修では、府内 42 市町村へ「どのような状況においても、常に利用者の方々が安心して飲める水」をお届けするためのさまざまな取り組みを学ばせて頂きました。特に、有害物質を感知すると忌避行動をとる鯉の習性を利用したコイセンサーと庭窪浄水場の広報施設が印象的でした。後者のミニチュアを用いた高度浄水処理の説明や利き水体験は、事務系職員として広報業務の参考となり、機構の積極的な広報活動に活かしていきたいと思えます。

◆ 木津川ダム総合管理所 高山ダム管理所 内田 颯太

同じ水を扱う企業でも水道水の供給を主に行われていることから、水質について特に厳しく管理されており、機構にはない水質管理設備について学ぶとともに、水道事業者様の厳しいチェックを経て浄水が届けられていることを改めて認識する機会となりました。今回の研修で学んだ様々な事項(下流域での水の使われ方、管理のされ方等)は、今後の管理業務に活かしていきたいと考えています。

また研修期間中に新しい技術を取り入れた設備管理を見学させていただきましたが、機構でも IoT を使った維持管理に取り組んでいます。今後設備管理の意見交換等行うことで、良好な関係を継続していければと考えています。

年末のお忙しい中、研修のご対応ありがとうございました。

◆ 木津川ダム総合管理所 室生ダム管理所 中西 陽介

今回の研修で、我々が普段何気なく飲んでいる水が凝集・ろ過だけではなく、オゾンや粒状活性炭処理等を通じて届けられていることを知ることができました。ダムから放流した水がどのように処理されているのかよく理解していなかったため、とても勉強になりました。また、ジャーテストや地上からの流入弁閉操作・オペレーション

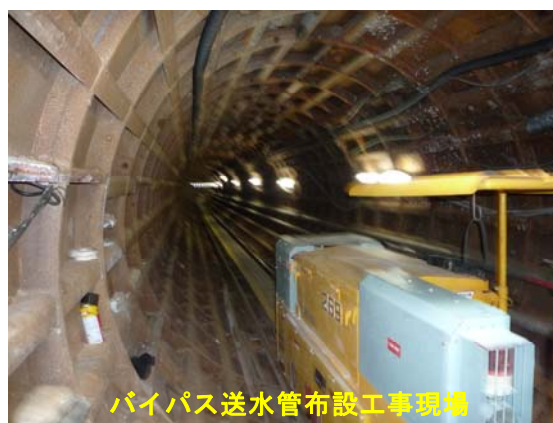
体験・シールド施工現場見学・利き水などの貴重な体験をさせて頂き、とても感謝しております。ありがとうございました。この研修で学んだことや経験を今後の業務に反映出来るよう努力したいと思います。

◆木津川ダム総合管理所 室生ダム管理所 福島 雅人

研修では、座学のみならず浄水に関する多くの現場体験をさせて頂きました。身をもって水道事業の理解をすることができました。設備の維持管理のお話も多くして頂き、今後の業務に活かしていきたいと考えております。お忙しい中お時間を割いてくださった皆様、本当にありがとうございました。



状態監視保全の一例



バイパス送水管布設工事現場



村野浄水場 階層系浄水施設
(琵琶湖をモチーフとした外壁)

<阪神水道企業団で受講した3名>

◆川上ダム建設所 環境課 柳瀬 有里

1週間研修でお世話になった阪神水道企業団は、少ない事業所数・職員数で最新の高度処理設備から歴史ある送水管路まで、長大な管轄区域に点在する様々な年式の設備を管理・点検しており、水資源機構のこれからの施設維持管理において見習うべき姿勢や技術、ノウハウを体感することができました。また、直接人々の口へ届ける安全な水は数々の浄水の行程や厳密な水質監視、そして職員の高い技術力の上に成り立

っていることを知りました。

この度は水資源機構の研修を快く受け入れてくださり、また多くの施設を丁寧に案内していただき、本当にありがとうございました。研修で教えていただいたこと、考えたことをこれからの業務に活かしていきたいと思えます。

◆川上ダム建設所 工事課 河野 将大

今回の研修を通して、機構職員としての立場を再認識することが出来ました。浄水場では河川から安定して取水することが不可欠であるため、そのような下流のユーザーがいることを念頭に置いた上で、安定した河川水量の確保を目指し、ダムや水路の適正な施設管理や水管理をしていくことが重要であると感じました。また、機構で開発した水が家庭に届くまでの間に高度な技術と知識によって安全で良質な水を安定的に届けていることが分かりました。

今後の業務を進めていく上で、本研修で学んだことや経験を反映出来るよう努めていきたいと思えます。

◆日吉ダム管理所 井上 友貴

今回の研修を通して、阪神水道企業団の方々の緻密な管理によって安定的に水道が利用出来ることを再確認することができました。

今回の研修で私は、様々な制約がある中で、職種の垣根を越えた意見交換・問題意識の共有、データベースを用いた施設管理等に感銘を受けました。今回学んだことを、これからの機構の管理に役立て、安全で良質な水を安定して安くお届けできるよう努力して行きます。

最後になりますが、お忙しい中、ご丁寧な説明や施設見学などたくさんの時間を割いていただき本当に有り難うございました。



8. 平成29年度水資源機構技術研究発表会（結果報告）

平成29年12月12日～13日に、水資源機構本社において「平成29年度（第51回）水資源機構技術研究発表会」が開催されました。

この発表会は、日常業務の中で実施した試験、調査、計画、設計、施工、管理等に関する研究の報告及び創意工夫した内容の発表提案を行い、機構技術の向上、開発、蓄積を図るとともに、機構職員の自己啓発と研究意欲の喚起及び技術情報発信の場とすることを目的としているものです。

関西管内より推薦しました優秀賞5題を含む30題のうち、理事長賞5題、特別賞2題が受賞となりました。関西管内から発表した論文については、受賞することは出来ませんでした。次年度は、理事長賞を目指して研鑽してまいります。



【理事長賞】

受賞者と審査員

論文名	所属	氏名
新たなダム操作訓練シミュレータの開発と今後の展望	総合技術センター	田村 和則
タブレット端末を用いた直営点検の効率化	中部支社	藤本 生
フィルダムコア盛立の新たな品質管理手法の検討	朝倉総合事業所	坂本 博紀
緊急油圧装置を使用したワイヤロープウインチ式ゲート用予備動力装置の開発	両筑平野用水総合事業所	藤野 好文
吸水槽スクリーンにおけるカワヒバリガイ対策について	霞ヶ浦用水管理所	下園 英世

【特別賞】

論文名	所属	氏名
簡易装置による調整池水質改善の取り組み	香川用水管理所	渡邊 強
水資源機構リエゾンを経験しての一考察	朝倉総合事業所	奈良 洋幸

9. イベント情報

水源地周辺で行われる主なイベントなどを紹介します。



開催時期	行事名・主催	開催場所	概要
平成30年 2月3日(土)～ 2月4日(日)	フィッシングショー-OSAKA2018 大阪釣具協同組合	インテックス大阪 (大阪市住之江区)	『水辺で出会う夢・感動』を テーマに開催されます。 一庫ダム上下流の河川及び 貯水池の環境復元や環境保 全に関する取り組みについ てPRします。
事前申し込み不要	HP http://www.fishing.or.jp/index.html		
平成30年 2月4日(日)	南山城村 高山ダム駅伝 南山城村お茶っぴクラブ、南山城村社会体育振興会	高山ダム周辺 (京都府 相楽郡南山城村)	自然に恵まれた京都府唯一 の村「南山城村」の高山ダム にて、ダム湖周辺を走ります。 小学生・中学生・高校 生・一般の部があります。
申込受付は終了し ています	HP http://myvillage-sc.com/takayama/index.html		
平成30年 2月18日(日)	月ヶ瀬梅溪早春マラソン大会 月ヶ瀬梅溪早春マラソン大会事務局	高山ダム周辺 (京都府 相楽郡南山城村)	10kmコース・5kmコース・3km コースがあります。美しい空 気と豊かな自然景観に恵ま れた月ヶ瀬梅溪を会場に、 心のふれあいと交流の輪を 広げることを目的としていま す。
申込受付は終了し ています	HP http://www.e-marathon.jp/tsukigase/index.php?menuindex=1		
平成30年 2月25日(日)	第32回名張青蓮寺湖駅伝競走大会 名張青蓮寺湖駅伝競走大会事務局	青蓮寺ダム周辺 (三重 県名張市)	一般(男子・女子・混成)、中 学生((男子・女子・混成)の 各部があります。淀川流域 の交流及び参加者の体力づ くりと相互の融和をはかり、 健康で明るい地域社会の形 成に努めることを目的として います。
要申し込み 2月8日まで	HP http://www.asint.jp/~budoiki2/syorenji.html		

国土交通省の「よどがわにぎわいプロジェクト」HPにも
淀川水系で開催しているさまざまな活動を紹介しています。ご覧ください！

<http://www.vodogawa.kkr.mlit.go.jp/mizbering-vodogawa/index.html>

